

みずの よしひろ
水野 義裕 議員
(羽村 21)



◇遅れている西口土地画整理事業
◇平成22年度予算編成方針について

遅れている西口土地画整理事業

質問 駅前広場小作寄りの完成時期は。

市長 平成24年3月に仮整備が完了予定である。

質問 現時点で移転完了は何棟で、移転終了までの時間は。また、交渉に時間がかかりすぎていないか。

市長 平成19年度1棟、平成20年度5



▲羽村駅西口

棟、平成21年度4棟、計10棟が終了した。移転終了までに要した期間は、平成19年度分は、平成18年度交渉開始、平成20年3月完了。平成20年度分は、平成20年6月交渉開始、1棟が同年9

月、4棟が平成21年3月に完了。平成21年度分は、3棟が平成21年5月から交渉開始、9月末で完了、1棟が7月に交渉を開始、12月末までに完了する見込み。各権利者との交渉に特に時間を要したとは考えていない。

質問 委託先の体制は十分なのか。

市長 土地画整理事業に精通した専門集団であり、一連の業務に十分対応できる体制であると判断している。

質問 都市計画道路3・4・12号線の暫定整備の検討は、進んでいるのか

市長 管理者である東京都は、平成27年度までに優先的に整備する路線としており、平成20年6月から東京都と協議を開始した。計画路線内にある先行取得用地を活用した暫定的な整備計画

いしい ひさお
石居 尚郎 議員
(公明党)



◇羽村に特化した観光振興策を
◇図書館の充実と読書推進について

羽村に特化した観光振興策を

質問 映像を活用しての観光政策（フィルムコミッション）の推進を。

市長 市の特性を生かしたフィルムコミッション事業を検討していく。

質問 2013年東京国体で羽村市は成年女子バレーボールが開催されるが、観光振興の視点で計画と準備を進めては。

市長 東京国体実行委員会、商工会、観光協会、市が一致協力して取り組む。

質問 ホームページの充実を。

市長 質・量をさらに充実させていく。

質問 観光振興基本計画の策定を。

市長 第五次長期総合計画に合わせ、準備を進めていく。

質問 羽村駅から、浅間山経由で小作駅までの散策ルート等の整備を。

市長 新しい散策ルートの開発についても研究していく。

質問 図書館の充実と読書推進について



▲羽加美4丁目「根がらみ前水田」

フトのもとで図れるか。

教育長 今後、学校間でそれぞれの蔵書に関する情報の共有化を進め、図書管理システム未導入校も新たに購入する図書についてTRCマークを装備に含めるなど、学校図書館全体のネットワークが構築された場合に対応できるよう検討していく。市図書館と学校図

やまざき よういち
山崎 陽一 議員
(世論)



◇赤字財政。区画整理予算を見送れ

案を検討しており、換地設計の進捗状況を見極め、できるだけ早い時期に関係地域の方々の意見を聞き、整備に着手したい。

市長 現時点で該当の市有地は3カ所。
質問 補助金に対する方針とは。
市長 市の緊急財政対策等に準じた見直しを求め、大規模なイベント事業では、コスト等経費を見直していただき、その結果をもとに削減していく。

書館のネットワーク構築は効果的であると考えるので、平成24年度予定の市図書館のシステム機器入れ替え時等をとらえ、学校図書館とのネットワーク化が図れないか検討していく。

質問 子ども読書活動推進計画を今後どのように検討していくか。
教育長 平成24年度を初年度とする新たな生涯学習基本計画の中に位置付ける。平成22、23年度については、本年度中に現計画の改訂版を策定していく。
※TRCマーク：図書館流通センターが作成する図書の情報収められている図書館専用のデータベース

区画整理事業費を聞く

質問 平成22年度からの新都市建設公社との委託業務内容と予算見積額は。

市長 計画、換地、補償業務および駅前整備を含む区画道路工事の「業務委託期間の変更」を平成24年度まで延長する。予算は債務負担行為として6億4千600万円の補正予算を上程した。
質問 事業費の市費負担242億円の内訳と算出根拠を聞く。

市長 総事業費355億円のうち、国、都の補助金、交付金、保留地処分金の

合計113億円を除いた金額である。

質問 内訳は道路築造費27億7千380万円、建物移転費128億5千860万円、電柱・上下水道移設費10億4千700万円、その他、調査設計および事務費などが74億7千600万円となっている。
質問 300通を超える「事業に協力しない通告書」が出ている。このような反対の声をどう聞くか。対応を問う。

市長 通告書の内容は承知している。意見・要望を踏まえ、土地区画整理審議会の意見を聴き、見直し後の換地設

計案を示していく中で理解いただくよう努めていく。

質問 西口の課題は現道拡幅で可能だ。家屋移転はなく、事業費も少ない。

市長 道路拡幅だけの買収方式では、土地がかかる権利者だけが立ち退きなどを余儀なくされる。区画整理であれば施行地区の権利者の皆が公平な受益と負担のもとに公共施設の整備、改善、同時に宅地利用の増進が図れる。

質問 仮換地指定にかかわる資料が審議会委員に提供されないと聞かざるがなぜか。

市長 審議に必要な資料はすべて提供し、その上で意見を聴き、仮換地指定の手続きを行っている。

質問 区画整理審議会の日程、議題を権利者にどう伝えているか。

市長 ホームページに載せているが、見られぬ人もおり周知方法を工夫する。



▲羽村駅西口



▲東児童館

すずき たくや
鈴木 拓也 議員
(日本共産党)



- ◇小中一貫教育について問う
- ◇保育園・幼稚園での負担軽減を
- ◇学童クラブの充実を

小中一貫教育について問う

質問 小中一貫教育基本計画（素案）に対して、どういう質問・意見が出されているか。

教育長 教員の多忙感、小・中教員が相互乗り入れ授業をする時の後補充教員の問題、通学区の問題などである。

質問 それらに対しどう対応をとるか。

教育長 多忙さについては教員の負担

を生じないような人的な支援をする。後補充教員は可能な限り教員経験者を配置する。また、子どもに悪影響を及ぼすような相互乗り入れにはしない。通学区は、現在、学区審議会で審議している。

質問 教員への説明と意見聴取はどのように進めているか。

教育長 11月4日の校長会で説明したので、各学校では校長が説明をする。出された意見は校長が取りまとめ、12月8日の校長会で意見聴取をする。

保育園・幼稚園での負担軽減を

質問 不況は子育て世代の暮らしを直撃しており、現在の保育料を決めた平成6年と比べても収入は年約22万円下がっている。こうしたもとで保育料は値上げすべきでないと考えますが、**市長** 審議会の答申を考慮して決定する。

質問 幼稚園児への補助金を増額すべ

なかはら まさゆき
中原 雅之 議員
(日本共産党)



◇補助金・助成金等の見直しを

最高時20億円近くあった法人市民税が今年度4億6千万円と大きく落ち込む中、厳しい財政運営が求められている。日本共産党羽村市議団は、21年度で9億円も使う羽村駅西口土地区画整理事業を一時ストップし、公共料金値上げなど、市民の負担増はすべきでないと主張している。

それを前提としながらも、市の歳出抑制のために、補助金・負担金等の見直しが必要と考え、市長の考えを伺う。

質問 市民税（法人分）の22年度の見込みはどうか。

市長 おおむね今年度の予算現額（約4億6千万円）と同程度になるものと見込んでいる。

質問 「町内会・自治会への市からの仕事が多くて、役員の負担が大きすぎるとい声が多い。市からの仕事を減らすとともに、各町内会・自治会長に行政連絡委員を委嘱し、毎月4万2千円の報酬を払う制度をなくすことも



▲商工会館

視野に入れて、大幅に見直しをすべきでは。

市長 市からの仕事が多いことについてはこれまで、町内会・自治会へ依頼する際にはその妥当性や必要性を十分に見極めてお願いするよう指示しており、これからも徹底していく。行政連絡委員の皆様には市政情報を地域に